

市議会だより



発行◆渋川市議会
編集◆渋川市議会報編集委員会

2022年(令和4年)
11月1日 第68号



広報と一緒にとして保存しましょう

令和4年

9月渋川市議会定例会

表紙の写真：伊香保小中学校合同運動会

■本会議のあらまし	2ページ
■常任委員会の審査	3ページ
■令和3年度渋川市決算を審査(決算特別委員会)	4～7ページ
■一般質問(9人の議員が市政を問う)	8～13ページ

令和4年 9月定例会

令和3年度決算を認定、補正予算は可決

あらまし

令和4年9月定例会は、9月5日から9月28日までの24日間の日程で開催されました。市長専決処分等の報告2件、条例の一部改正5議案、令和4年度補正予算6議案、令和3年度決算10議案、人事案件1議案、そのほか財産の取得等8議案と請願5件が各常任委員会、決算特別委員会に付託され（一部を除く）、慎重に審査・審議を行いました。いずれも議案は原案のとおり可決・同意・認定しました。請願は2件が採択、3件が不採択となりました。

市長専決処分の報告

公用車を後退させようとした際、操作を誤り前進してしまったため、右前方に駐車していた車に接触し、破損させた事案について和解及び損害賠償額の報告がありました。

一致で可決しました。

行おうとするもので、全員一致で可決しました。

もので、全員一致で可決しました。

しました。

特別会計・事業会計決算

については、国民健康保険特別会計は賛成多数で認定し、そのほかの特別会計及び水道等の事業会計については全員一致で認定しました。

人権擁護委員候補者の推薦

任期が令和4年12月31日に満了するため、柴崎博之氏が引き続き推薦され、全員一致で同意しました。

工事請負契約の締結

沼尾大橋補修工事に伴い、工事請負契約をホクブ株式会社と締結するため議会の議決を求めるもので、全員



補修工事が行われる沼尾大橋

財産（誘導結合プラズマ質量分析装置）の取得

老朽化した誘導結合プラズマ質量分析装置を更新し、適切な環境調査を継続して

財産（消防ポンプ自動車）の取得

老朽化した消防ポンプ自動車を更新し、円滑な消防活動を図ろうとするもので、全員一致で可決しました。消防団第26分団（赤城町）に配備されます。

渋川市印鑑登録及び証明に関する条例の一部改正

印鑑登録証明書の自動交付サービスを開始するため、改正をしようとするもので、全員一致で可決しました。

令和3年度決算を認定

一般会計決算の歳入歳出差引額から翌年度へ繰り越すべき財源を控除した実質収支は、23億7290万8324円でした。実質的な収支を把握するための指標となる実質単年度収支は、2億6161万8631円の黒字で、賛成多数で認定

令和4年度一般会計補正予算（第6号）

原油価格及び物価高騰対策として、冬期における生活困窮世帯の暖房経費の助成をはじめ、帯状疱疹ワクチン接種費用の助成、電子地域通貨導入や、マイナンバーカード取得促進のための予算で全員一致で可決しました。

常任委員会の審査

総務市民

審査結果 付託された6議案はすべて全会一致で可決しました。また、請願1件は願意に沿いがたく、不採択としました。

渋川市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正

地方公務員の育児休業に関する法律の一部改正に伴うものです。

質疑 育児休業の取得状況は。また男性の育児休業を推進する考えは。

答弁 令和3年度の取得率は男性は59・3%、女性は100%でした。これまでに以上に周知を図ります。

渋川市立橋小学校トイレ改修工事を巡る官製談合事件に関する請願書

請願理由では、市長の不正が行われていると疑うに足る事実があるので調査

委員会の設置を求めるものですが、そのような事実は認められないとの委員からの意見があり、全会一致で不採択となりました。

総務市民常任委員会協議会

市から次の事項について報告・説明がありました。

- ・渋川市個人情報保護の保護に関する法律施行条例の制定方針について
- ・第4次渋川市安全で安心なまちづくりを推進するための計画(案)

経済建設

審査結果 付託された3議案はすべて全会一致で可決しました。また、請願1件は願意に沿いがたく、不採択としました。

市道の認定について

主要地方道前橋伊香保線改良事業により、旧道の移

管を受けるものです。



新しくなったビジターセンター前交差点

経済建設常任委員会協議会

市から次の事項について報告・説明がありました。

水道料金の改定方針について

水道事業の経営状況は、水需要の減少、施設等の老朽化による経費の増加により、令和3年度純損失が130万円となりました。今後も非常に厳しい経営状況が予想されます。安全・安心な水の安定供給を行うため、水道料金の改定案を12月定例会で提案し、令和5年7月検針分から改定後の水道料金を適用予定です。

教育福祉

審査結果 付託された請願3件のうち、2件は採択、1件は不採択としました。

教育福祉常任委員会協議会

市から次の事項について報告・説明がありました。

国民健康保険あかぎ診療所の利活用に向けた基本方針について

休止中の国保あかぎ診療所の施設利活用の検討に当たり、サウンディング型市場調査を行います。

質疑

6月にあり方検討委員会の報告で4つの経営形態が示されたのに、今回改めてサウンディング型市場調査を行うのはなぜか。対応が遅いのではないか。

答弁

診療所施設を医療機関として活用する方針は決めています。幅広く意見を聞き、需要を把握し、時間をかけてしっかりと慎重に検討を進めていきます。

予算

審査結果 付託された4議案はすべて全会一致で可決しました。

令和4年度渋川市一般会計

補正予算(第7号)

移住者住宅支援事業・移住定住新生活応援事業

質疑 助成金の申請者が増加しているため、予算を増額とのことだが、上半期の申込み件数は。

答弁

8月現在で住宅支援事業は61件の申請があり、新生活応援事業は35件の申請がありました。新生活応援事業の地区別の内訳は渋川地区25件、子持地区8件、赤城地区1件、北橋地区1件です。

質疑

居住年数等の条件を付けたほうがよいのでは。

答弁

慎重に研究をしたいと思います。

質疑

空き家バンクの実績は。

答弁

今年度は8月までで4件の実績があります。

令和3年度決算を認定

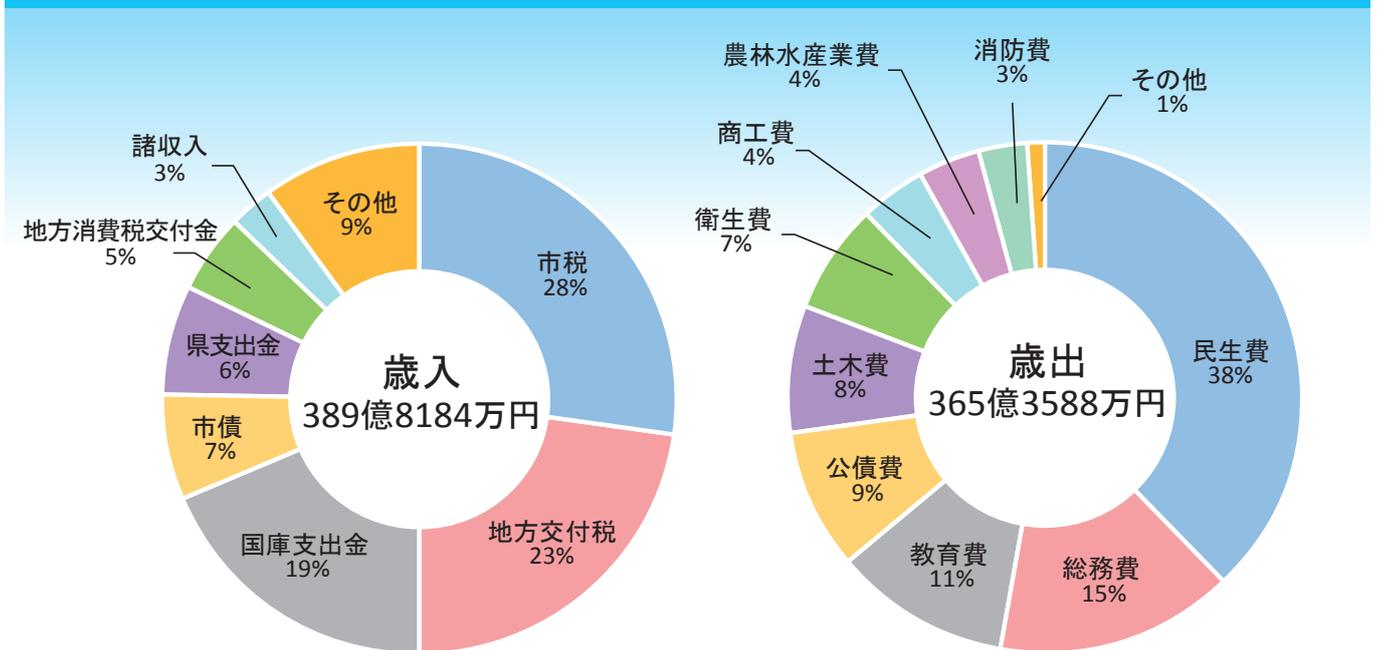
（決算特別委員会）

		歳入	歳出	
一般会計		389億8184万4890円	365億3588万9566円	
特別会計	国民健康保険	90億3231万136円	88億5021万1220円	
	後期高齢者医療	11億96万5866円	10億9570万4728円	
	介護保険	92億8237万2498円	89億6296万46円	
	農産物直売事業	222万6388円	122万5539円	
	伊香保温泉観光施設事業	1億3002万2523円	1億724万8193円	
	小野上温泉事業	3179万383円	3179万383円	
	交流促進センター事業	2353万5369円	2234万7369円	
企業会計	水道事業	収益的収入・支出	17億9562万9762円	17億6020万2944円
		資本的収入・支出	1億9685万3742円	10億5411万8712円
	下水道事業等	収益的収入・支出	26億2303万1717円	25億788万5861円
		資本的収入・支出	22億1857万3955円	28億7046万2543円

歳入総額 654億1915万7229円

歳出総額 638億4万7104円

一般会計決算額の内訳



みなさんの税金の使い道の一部です

<p>民生費 137億8698万円</p> <p>生活困窮世帯 灯油購入費助成事業 1343万円 園児を守る防犯対策強化事業 534万円</p> 	<p>総務費 53億5719万円</p> <p>デジタル・ガバメント 推進事業 1886万円 空家活用等支援事業 1330万円</p> 	<p>教育費 42億1350万円</p> <p>教育ICT活用 促進プロジェクト 4297万円 小学校スタディ アシスタント事業 1530万円</p> 	<p>土木費 28億2580万円</p> <p>道路維持管理事業 2億3479万円 都市公園等施設管理事業 1億3872万円</p> 
<p>衛生費 25億5737万円</p> <p>がん対策事業 6609万円 環境調査事業 1019万円</p> 	<p>商工費 16億3746万円</p> <p>しづかわ観光 応援キャンペーン事業 2億1863万円 しづかわ創業開業支援事業 1373万円</p> 	<p>農林水産業費 15億3244万円</p> <p>有害鳥獣対策事業 2738万円 竹林整備事業 1361万円</p> 	<p>消防費 12億1528万円</p> <p>消防ポンプ車購入事業 2577万円 防火水槽新設事業 1533万円</p> 

令和3年度一般会計決算、国民健康保険特別会計決算は多数決、そのほかの決算は全会一致で原案のとおり認定しました。決算特別委員会での主な質疑の内容は次のとおりです。

令和3年度一般会計

自治会連合会等支援事業

質疑 各自治会に配分される行政事務等委託料の算出方法は。

答弁 行政事務委託分と地域コミュニティ分を合わせたものを行政事務等委託料として算出しています。行政事務委託分は世帯数×1805円と人口×693円の合計。地域コミュニティ分は一律5万円と人口×44円の合計となっています。

バス交通デマンド化検証事業・バス交通デマンド化事業

質疑 決算内容とデマンドバスの状況は。

答弁 バス購入の補助金やデマンドバスの乗降ポイント

のマップの作成等で支出しています。令和3年2月から運行開始し、令和3年2月の利用は62件でしたが、直近の令和4年8月の利用は134件となっています。

地域要望等緊急対応事業

質疑 各行政センターに一律に予算があるが、実施状況等と各行政センターの決算額に差がある理由は。

答弁 除草、土砂・倒木撤去等を行っています。各行政センターの執行率の差は要望件数、要望内容、対処方法により各行政センターの状況に違いがあることから考えます。

がん患者医療用ウィッグ・補整具購入助成事業

質疑 補助の内訳は。

答弁 令和3年度の実績は

申請件数31件でした。内訳は、医療用ウィッグ27件、パッドなどの胸部補整具3件、乳房エプテーゼ1件です。補助上限額は3万円です。

生活扶助費等給付事業

質疑 申請時の状況等は。

答弁 保護開始理由で最も多いのは預貯金の減少によるものです。そのほか世帯主や世帯員が傷病で働けなくなったことによるものや就労収入の減少等です。

移住定住支援事業

質疑 宣伝に関して、ポスター・パンフレットの枚数と配布先は。

答弁 ポスター100枚を印刷し、東京駅を含む5つの駅に掲示し、庁舎や包括連携先、空き家及び空き地の利用を促進するための協力店に配布するとともに、イベント時に使用しています。パンフレットは1000部を増刷し、都内で行われた移住相談会や赤城自然園、伊香保観光協会等に配

布しています。

質疑 移住者住宅支援事業助成金の交付件数74件の地域別内訳は。

答弁 渋川地区45件、伊香保地区1件、小野上地区1件、子持地区11件、赤城地区5件、北橘地区11件でした。



移住定住宣伝ポスター

新型コロナウイルスワクチン接種事業

質疑 市役所から県央ワクチン接種センター(高崎市)間の無料シャトルバスの利用実績は。

答弁 シャトルバスは令和3年7月5日から8月31日までの58日間運行しました。

乗車人数は延べ742人でした。公共交通機関にアクセスしづらい地域に居住している方や接種後の体調不安を抱えている方など、利用された方は安心して接種を受けることができたと思っています。日によっては乗車人数が少なかったこともありましたが、742人の利用があったことから一定の効果はあったものと考えます。

環境調査事業

質疑 調査の状況は。

答弁 特定工場を対象とした排水、騒音、振動、廃棄物等の溶出等の監視・測定を行っています。また、大気については常時監視システムや酸性雨の調査を行っており、そのほか河川等の水質調査や騒音、振動等の調査を行っています。空間放射線量の測定調査も継続的に実施しています。

JR八木原駅周辺整備事業

質疑 令和3年度では自由通路と駅舎、東西駅前広場

の基本設計の業務委託を行い、用地取得に向けて動いていると思うが、現在の状況は。

答弁 現在、駅前西広場の用地交渉に着手しております。



整備が行われる八木原駅前

農業振興費について

質疑 各事業の予算が少なく、これで地域農業が維持・継続、振興できるのか。

答弁 予算は多くありませんが、状況を把握しながら今後検討していきたいと思っています。また、現在、燃料・資材の高騰等があり、大変苦しい状況となっております。有効な補助の方法を検討し、農業経営が維持できるよう

努めてまいります。

道路維持管理事業

質疑 市道の維持管理にさらに力を入れられないか。

答弁 定期的なパトロール・修繕を行いながら、道路の長寿命化を図り、必要に応じて予算計上し、対応していきたいと思っています。令和3年度に舗装した補修面積は1万192・1㎡です。引き続き適切な維持管理に努めます。

学校給食用物資購入費

質疑 物価高騰で給食食材の影響は。また、野菜はできる限り渋川市産を。

答弁 今のところ、栄養士等の工夫によって予算内に収まっていますが、現状を確認しながら必要に応じて給食費予算の検討も視野に入れていきたいと思っています。野菜については現在も農協と連携し、仕入れ可能なものは渋川市産を使用していますが、なるべく多くの渋川市産を使用よう研究をしていきます。

学力向上推進事業

質疑 具体的にどのような策を講じているのか。

【答弁】 1人1台のタブレットと大型電子黒板等を活用し、友達の意見を共有することで、自分の考えを深め、自分の考えを伝える力を伸ばしたいと考えています。

学校が楽しいという気持ちを大切に、学ぶ意欲を失わせないような授業づくりに努めていきます。



授業で活用されている大型電子黒板

(仮称)ふるさと歴史館整備推進事業

質疑 令和3年度の成果は。

【答弁】 令和3年度は4回会議を行い、現状と課題の確認や基本構想に向けた原案

の検討を現在も継続中です。

令和3年度特別会計等

国民健康保険特別会計

質疑 健康診査の目標受診率、受診状況について。

【答弁】 目標受診率は約60%と定めていますが、コロナ感染症の関係で受診率は伸びない状況です。糖尿病等は事前の予防が重要です。また、重症化すると医療費の増加にもつながりますので、予防に重点を置いていきたいと思えます。

介護保険特別会計

質疑 介護認定の件数は。

サービス利用等において新型コロナウイルス感染症の影響は。

【答弁】 令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により通所系サービスから訪問系サービスに切り替え等の動きがありました。令和3年度は通所系サービスの利用控えやサービスの切り替え等の動きはみられ

ず、必要なサービスを利用できていない状況となっております。介護認定の状況は、第1号被保険者の認定数は4507人、認定率は17%で、昨年と比べるとほぼ横ばいです。

水道事業会計

質疑 3期連続赤字決算であるが、今後の水道事業の考えを。

【答弁】 現在も行っていている有収率の改善も引き続き行っていきます。施設の統廃合のほか、県が中心になり、水道の広域化の検討も始まっていますので、そういったところへの参画も検討し、努力していききたいと思えます。しかし、経営努力をしても料金改定をしないと経営が成り立たない状況も想定されます。料金改定をしないでならぬことも踏まえながら経営努力も引き続き行っていくという形で進めていきたいと思えます。

討論

討論

「令和3年度茨川市一般会計歳入歳出決算について」

賛成

財政運営では、借り入れと償還のバランスに配慮した市債残高の圧縮など財政健全化に向けた取り組みが進められた結果、前年度に比べ将来負担比率が6・2ポイント改善するなど適切な財政運営がなされたものと評価する。

コロナ禍においても共生社会実現の取り組みの推進をはじめ、移住定住支援や小中学校のICT環境整備による教育環境の充実など各分野においてさまざまな事業を積極的に展開し、本市の活性化や安全安心な市民生活の確保が図られた。

反対

保育料や学校給食費の無償化の継続実施等評価できるものはあるものの、新型コロナウイルス感染症対策では、市での無料PCR検査実施を提言してきたが、実施に至らなかった。環境問題では鉄鋼スラグによる土壌、水質汚染が続いており、対策に真剣に取り組むことを求める。

行財政改革による職員削減で今や市職員の48%が非正規である。サービス向上のためにも、特に教育、保育では職員の多忙化解消や子どもと向き合う時間の確保のためにも正規職員増員を求める。

令和4年9月定例会

一般質問

～9人の議員が市政を問う～

※一般質問のタイトル及び質問内容は質問者の責任において作成しています。

P 9 角田 喜和 議員

- 国保あかぎ診療所の今後について
- 市内河川等の管理について
- 自治体懇談要望に係る対応について

P 9 後藤 弘一 議員

- ICT教育推進について
- 部活動の地域移行について
- 学校給食について

P 10 茂木 弘伸 議員

- 水道事業について
- 下水道事業について

P 10 山内 崇仁 議員

- 企業誘致について
- 公益財団法人渋川市まちづくり財団について

P 11 板倉 正和 議員

- 市道金井大野線沿いの森林伐採について
- 渋川西バイパスの整備について
- 学校施設の整備について

P 11 安カ川 信之 議員

- 教育の質を高めるために
- 健康の質を高めるために

P 12 田中 猛夫 議員

- 市政運営について
 - 1 農業振興対策
 - 2 訴訟対応
 - 3 個人情報の保護と情報公開

P 12 田村 なつ江 議員

- 事業レビュー
- 地域防災
- 国保あかぎ診療所の今後

P 13 須田 勝 議員

- 市民のしあわせが第一
 - 1 行政サービスとは
 - 2 自治会のあり方
 - 3 住居を守る支援



一般質問の詳しい内容は、会議録検索システムまたは議会放映システムをご覧ください。渋川市議会ホームページからご覧いただけます。

一般質問



角田 喜和

国保あかぎ診療所再開は

質問 国保あかぎ診療所は令和3年12月17日から診療を休止し、あり方の検討中である。診療再開を望む声があるが、今後の計画は。地域住民の健康を守ることを最優先に医療施設として再開するのか。

【スポーツ健康部長】 あかぎ診療所の施設については、行政とは異なる視点での幅広いご意見や柔軟なアイデアを聴かせていただくサウディング型市場調査を実施することにより、持続可能な地域の医療機関としての活用を目指してまいります。

国保基金活用で国保税引き下げを質問 国保加入者は自営業者、年金生活者、非正規労働者等で占められている。コロナ禍で収入も減り、高い国保税を払えない世帯が多くある。15億円ある基金の一部を使えば国保税の引き下げが可能と考えるが。

【スポーツ健康部長】 医療の高度化や被保険者の高齢化に伴う医療費の上昇、および被保険者の減少による国保税収入の減少などが懸念



診療再開が望まれる国保あかぎ診療所

されます。国保税率の県内統一化の検討も進められており、健全な国保事業の運営のため、慎重に検討する必要があると考えます。

高校生世代まで医療費無料拡大を質問 県内半数の自治体で高校生

世代まで医療費が無料化になる。市として無料化拡大の決断を。

【市長】 中学生までの子ども医療費無料化の導入時のように、県下一斉に取り組むべきと考えます。市長会などを通じ、福祉ペナルティの廃止とともに国や県に働きかけていきたいと思えます。



後藤 弘一

学校現場の今

ICT教育推進

質問 ICTの効果的な活用がされている中で見えてきた課題は。

【教育部長】 端末操作や情報処理能力の個人差などが挙げられます。また、今後は家庭での活用についても研究課題と考えています。

質問 教師のICT能力向上の取り組みと教師をサポートする立場のGIGAスクール推進室の関わり方は。

【教育部長】 ICT環境整備の計画立案や保守点検を行ったり、校内研修の講師や学校訪問、電話での相談を行ったりするなど、学校や先生方のサポートを行っています。

部活動の地域移行

質問 取り組みの現状は。

【教育部長】 国から出された提言を踏まえ、本市としてどのように進めていくか検討しています。

【スポーツ健康部長】 運動部活動の地域移行の受け皿となり得るスポーツ協会などの関係機関と連携を図り、協議を始めたところです。

質問 今後の取り組みは。



おいしい給食

【教育部長】 教育都市渋川をつくるための調査研究等において、生徒が興味ある運動や文化芸術活動に取り組める環境を協議してまいります。

学校給食

質問 食材の価格高騰の影響は。

【教育部長】 パンや麺、野菜や食用油など給食食材の8割程度が、昨年度より価格が高騰しています。

質問 残食や食品ロスの対応は。

【教育部長】 栄養教諭等による食品ロスといった内容での食育や、地元食材の使用に努め、食べ残しにならないような工夫をしています。



茂木 弘伸

上下水道事業について

質問 水道事業が3期連続赤字決算となった要因は。

上下水道局長 給水人口の減少による給水収益の減少、管路施設等の修繕費の増加です。新型コロナウイルス感染症流行で、給水収益が減少したことも影響しています。

質問 水道料金の改定率ほどのくらいを見込んでいるのか。

上下水道局長 「提言書」では、コロナ禍の影響などを考え10%程度の改定が望ましいとの見解です。状況を見て、経営を維持できる範囲で改定幅を検討します。

質問 水道料金改定の実施時期はいつ頃を見込んでいるのか。

上下水道局長 令和5年度中には内部留保資金が不足する見込みです。よって令和5年度中には料金改定を実施したいと考えています。

質問 一般会計から下水道事業への繰入金金の状況は。

上下水道局長 令和2年度、約18億円、令和3年度は、14億8900万円、令和4年度は、14億9900万円を予算計上しており、令

和3年度と同等額です。

質問 繰入金削減のためにどのような方策を講じているのか。

上下水道局長 令和3年度からは、起債対象工事を拡充し、繰入金金の削減に努めています。

質問 繰入金に係る今後の見込みはどのようになっているのか。

上下水道局長 新規整備等により現在と同程度の財源不足が見込まれます。節水意識向上もあり使用量が減少傾向で収入が減少しています。使用料改定を行わなければ、より基準外繰入金が増加します。



施設の老朽化(築53年)により更新が待たれる阪ノ下浄水場



山内 崇仁

企業誘致について

質問 新産業ゾーンを造成し、企業誘致を図るとのことだが進捗の状況は。

産業観光部長 今年度策定を予定している産業団地整備基本計画に基づき、令和5年度以降、議会及び住民説明、地権者同意等を経ながら早期団地造成を目指します。

質問 首都圏から渋川市の中山間地域に本社機能を移転させるような取り組みをしているか。

産業観光部長 企業訪問のほか、都内等で開催される企業誘致フェアに参加し、補助制度の紹介や交通アクセス環境の良さなどをPRし、企業誘致に取り組んでいます。

質問 新規創業者を支援するため「前橋市創業センター」のようなものが渋川市でできないか。

産業観光部長 創業支援等事業計画に基づき商工会議所等と連携し、経営相談等の支援を行っています。が、他市のようなお試し創業施設などを参考に検討してまいります。

質問 一般財団法人公共施設管理

公社から移行したが、どのような変化があったか。

総合政策部長 目的を市民福祉を含め本市全体のまちづくり支援に関する事業まで拡充しました。また、収益を公益目的の事業に使用することができるようになりました。

質問 中学校文化部活動の地域移行をまちづくり財団で行えないか。

総合政策部長 まちづくり財団は、芸術文化の振興に関する事業を行っています。文化部活動の地域移行の検討が進む中で、今後示される県の方向性をもとに検討します。



まちづくりの拠点として期待

一般質問



板倉 正和

魅力ある楽しいまち渋川を

目指して

市道金井大野線沿いの森林伐採について

質問 市道金井大野線の今後の安心安全対策の考えは。

建設交通部長 早急にガードレールを設置して、安心安全対策に努めます。

質問 市民から寄せられる不安や要望に対する危機管理室の対応は。

危機管理監 まず現地を確認し、必要に応じて危機管理室・所管する担当課・外部の関係機関等と連携し、対応してまいります。

渋川西バイパスの整備について

質問 渋川西バイパス整備事業の開通の見通しは。また、本市として事業完成後の効果は。

市長戦略部長 令和7年度開通予定となっており、観光振興、経済の活性化、医療体制や防災力の強化など幅広い効果が期待されます。

質問 中村交差点付近の渋滞緩和に向けた対策の考えは。

市長戦略部長 今年度新規採択された中村交差点立体化の工事完成により緩和が図れると考えます。



市道金井大野線沿い

質問 小野池あじさい公園をアルテナードなどに活用し、市を活性化する考えは。

市長 周遊チケットやフリー乗車券などをPRし、アルテナードを訪れる方を増やし、市の交流人口の増加につなげていきます。

学校施設の整備について

質問 渋川北中学校のプール解体計画の現時点での進捗よく状況とこれからの対応について。

教育長 工事車両の進入路確保のため民有地を借用する必要があります。地権者との交渉を継続しています。



安カ川信之

教育と健康の質を高めるために

支援教育の充実を

質問 これまでの教育の質を高めるための取り組みは。

教育長 他市に先駆け大型電子黒板等の配備をし、また支援員等によるきめ細やかな質の高い教育をするための施策を講じています。

質問 特別支援学級の定員の上限は8人だが、本市の状況は。在籍数の多い学級では、教師の目の届かない場合がある。本市独自の支援の充実を要望する。

教育部長 市内特別支援学級の平均在籍数は3・65名です。

教育長 子どもたちによりきめ細かな支援が行えるよう、在籍数が多く、困難性の高い特別支援学級にはスタディアシスタントの配置ができればと考えています。

電子通貨に行政ポイントを

質問 健康の質を高めるために運動は欠かせない。これからはじめる電子地域通貨にウォーキングチャレンジなどの健康ポイントを。

市長戦略部長 健康づくりやボランティアの実施、エコ活動への参

加などでのポイント付与など電子地域通貨と連動したさまざまな取り組みを幅広く検討していきます。

男性用個室トイレにサンタリーボックスを

質問 高齢化が進み男性も尿とりパッドを着用する場合もある。共生社会実現としてもぜひ個室トイレにサンタリーボックスを。

市長戦略部長 さまざまな事情を抱える方の立場に立つて考えるところ、共生社会の理念に基づき、市有施設の男性用個室トイレへの設置・表示を順次進めていきます。



トイレの案内表示(市役所本庁舎1階)

一般質問



田中 猛夫

市政運営について

農業振興対策

質問 肥料・燃料・飼料等の価格が高騰している。市の支援対策は。

産業観光部長 国、県において実施している支援内容を確認し、JA等の関係団体の意見を踏まえ支援策を検討してまいります。

質問 令和4年度農業振興費の実質一般財源投入額は、3205万円。生産資材高騰対策として一般財源を投入し、補助の拡充を行う考えはあるか。

産業観光部長 補助の拡充につきましては、JAからの緊急支援要請や、他市町村が行っている支援状況など確認し、予算との兼ね合いもありますので総合的に判断して検討してまいります。

訴訟対応

質問 私の元に届いた令和3年9月13日の市長室での会話記録によると「歴史的価値のある硯石の原状回復を求める請願書」は、議会の多数派工作と議会を巻き込んで当該行為者を失脚させることを目的に市長が提出を依頼したことに

なるが、そのような発言をした記憶はあるか。
市長 請願は請願人の意思によって提出され、議会において審査し採択されたものと理解しています。
個人情報保護と情報公開
質問 本市委託事業の個人情報流失・紛失防止対策は。
総合政策部長 関係法令等に基づき、市所有外部メモリのみの接続許可、データ持ち出し時の暗号化、定期的な監査の実施などの対策をしています。引き続き、情報セキュリティ対策を徹底します。



出荷額2億円を目指す秋冬キャベツ

地域防災について
質問 自主防災組織の活性化が必要であると思うが市の見解は。
危機管理監 知識・技能を遺憾なく発揮していただけるよう、活動の環境整備に努めてまいります。
質問 災害対策基本法の改正により個別避難計画の作成が市町村の努力義務となった。市では条例制定についての考えはあるか。
危機管理監 要支援者の個人情報や共助・公助の仕組み等、条例の制定を含め関係部署で検討します。
質問 危機管理体制の強化が必要であると思うが、人材育成をどのように考えているのか。
市長 自主防災リーダーなど地域防災を担う人材育成や一体となり協力できる体制づくりを進めます。
国保あかぎ診療所の今後
質問 市が地域の医療機関として必要であると判断した理由は。
スポーツ健康部長 地域の方々の通院状況等を分析し、医療機関として必要であると判断しました。
質問 休止後10カ月経った今、な



田村なつ江

市民の健康と安心を守る

地域防災について

ぜサウンディング型市場調査を進めていくのか。取り組みが遅いのではないか。
スポーツ健康部長 地域の方々にとってより良い医療機関とするため、あらゆる可能性を探り、丁寧に進めているところです。
事業レビュー
質問 市の事業レビューは、なぜ外部視点を取り入れず、担当部局だけで点検を行っているのか。
総務部長 予算編成事務の一環であり、点検結果は、予算編成会議で協議を行っています。

災害対策本部設置運営訓練(実動訓練)



災害対策本部設置運営訓練(実動訓練)

一般質問



須田 勝

市民のしあわせが第一

行政サービスとは

質問 寿サロンは庁用バス使用対象外だが職員からその説明もなく、使用前で申請した結果、許可が下りず混乱した。市長はこの職員の見送り三振の責任を取るべき。

市長 庁用バスは、公用目的に公平に使用することが基本です。職員の対応については、状況をよく確認を対処します。

質問 高齢で管理不能な1坪ほどの土地の寄附を受けない冷たい高木市政！再検討を望む。

総務部長 市が所有する財産を適正に管理していくため、土地の寄附は、市の事業で必要な場合を除き、受け入れていない状況です。

自治会のあり方

質問 行政事務等委託料の配分方法は、自治会によって活動内容、財務状況が異なるので見直しを。

市民環境部長

現在の配分方法に合理性があり見直しは難しいです。自治会活動を支援する各種補助金があるので、活用をお願いします。
質問 自治会で資源ごみとリサイ

クルごみを月2回集めているが、ペットボトルは資金にならない。市で買い取り等の見直しを。

市民環境部長

資源ごみ4品目に非該当のペットボトルは法律により収集運搬許可業者に委託しているため、同様の扱いはできません。
住居を守る支援

質問 墓や先祖を守る市民の転出を防ぐため、住宅取得等定住支援の新たな施策を望む。

総合政策部長

渋川市に住み続けたいと感じられるように、今後も定住支援の充実に努めます。



大量に集まるペットボトル

請願・陳情

○ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2023年度政府予算に係る意見書採択の請願について・・・採択
(請願者)群馬県教職員組合中北毛総支部北群馬地区
支部長 荒木 好義

○義務教育費国庫負担制度負担率の引き上げをはかるための、2023年度政府予算に係る意見書採択の請願について・・・採択
(請願者)群馬県教職員組合中北毛総支部北群馬地区
支部長 荒木 好義

○後期高齢者の窓口負担2割化実施の凍結を求める意見書提出を求める請願・・・不採択
(請願者)全日本年金者組合群馬県本部 渋川支部
支部長 町田 孝比古

○渋川市立橋小学校トイレ改修工事を巡る官製談合事件に関する請願書・・・不採択
(請願者)市民オンブズマン群馬 渋川支部
代表者 小林 益哉

○大同特殊鋼鉄鋼スラグによるフッ素汚染土壌を速やかに撤去することを市長に求める請願書・・・不採択
(請願者)市民オンブズマン群馬 渋川支部
代表者 小林 益哉

議員全員協議会の あらまし

古巻公民館整備事業について

9月13日に議員全員協議会が開催され、古巻公民館整備事業について、市から建設予定地の土壌調査をしたところ、2カ所からフッ素の基準値超えが見つかり、古巻公民館の建設が遅れるとの報告がありました。

質疑 事前調査をしていなかったのか。

答弁 庁内の情報の中で問題なしとの認識で事前調査はしておりませんでした。

質疑 どのくらいの期間延長になるのか。

答弁 大同特殊鋼(株)や県との協議を進めているところですが、現段階で延長期間は未定です。状況を踏まえながら早期に見極めて報告したいと思います。

質疑 地区住民への説明はいつ行うのか。

答弁 お時間をいただいで早期に対応していきたいと考えています。



請願の提出に対する市当局の不適切な関与に関する調査特別委員会

令和3年9月14日に受理された「歴史的価値のある硯石の現状回復を求める請願書」の提出に対し、市当局の不適切な関与が疑われるため、議会として真相解明が求められているとの理由から、調査に関する決議が本会議に提出され、賛成多数で可決しました。同日当委員会が設置され、次のとおり委員が選任されました。

委員長	山内 崇仁
副委員長	田中 猛夫
委員	板倉 正和
	山崎 雄平
	角田 喜和
	石倉 一夫

本会議における渋川市長の答弁の真偽に関する調査特別委員会

8月31日に27回目の委員会が開催されました。硯石のバリケード、ブルーシートが撤去されたと推定される時間帯は、市長室で職員と打ち合わせをしていたという高木市長の証言と、打ち合わせに同席していた職員の入退庁記録の時間に矛盾があることについて、当該職員2名とその時間帯に庁舎内にいた職員1名から証人として証言を得るため、証人への尋問内容、証人喚問の日程、時間割が審議されました。

9月6日の28回目の委員会では当時のスポーツ健康部長、秘書課長、秘書課職員の3名に対して当日の入退庁記録の確認、行動等について尋問がなされました。

9月22日の29回目の委員会では、前回の委員会から職員から得た証言について精査した結果、職員と打ち合わせを行った時刻に関し、

市長の証言に矛盾が認められました。

当委員会ではこれ以上の事実確認はできないため、硯石のバリケード撤去について相反する証言をした市長、議長の両名を告発の対象とする方向で調査報告書を取りまとめ、次回の委員会で協議・調整した後、本年12月定例会において報告することに決まりました。

行政視察報告

経済建設常任委員会は、8月5日に邑楽郡明和町の「川俣駅周辺整備事業」について調査しました。川俣駅は明和町の中央を走る東武伊勢崎線の駅で、東京方面の通勤や通学に利用され、1日の利用者数は約3000人です。

川俣駅前開発事業は、平成23年度から平成27年度までの5カ年事業として第1期整備事業が実施されました。整備内容は、橋上駅舎、東西自由通路、東西駅前広場の整備と駅前プラザメイ

ちゃん家が、総事業費19億3000万円で建設されました。現在、第2期整備事業が令和元年度からの5カ年事業として実施されています。事業主体は、町が発起人となり設立した「株式会社邑楽館林まちづくり」で、令和3年に明和メディアカルセンタービルが建設されました。今後「ホテル温泉施設」の整備が予定されています。

現在、渋川市では八木原駅周辺整備が行われています。調査内容を踏まえ、広域連携の重要性を認識し、有効な事業の精査を行ってまいります。



令和4年9月定例会の審議結果

条例の改正・・・・・・・・・・ 原案可決

- 渋川市議会議員及び渋川市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例
- 渋川市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例
- 渋川市一般職非常勤職員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
- 渋川市印鑑登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例
- 渋川市長期優良住宅の普及の促進に関する法律関係手数料条例の一部を改正する条例

市長専決処分の報告と承認・・・・・・・・ 承認

- 令和4年度渋川市一般会計補正予算(第5号)

市長専決処分の報告

- 和解及び損害賠償の額を定めることについて

報 告

- 令和3年度渋川市一般会計継続費精算報告書の報告について

令和3年度決算・・・・・・・・・・ 認 定

- 渋川市一般会計歳入歳出決算について
- 渋川市国民健康保険特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市介護保険特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市農産物直売事業特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市伊香保温泉観光施設事業特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市小野上温泉事業特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市交流促進センター事業特別会計歳入歳出決算について
- 渋川市水道事業会計決算について

令和3年度決算・・・・・・・・ 原案可決・認 定

- 渋川市下水道事業等会計剰余金の処分及び決算について

令和4年度補正予算・・・・・・・・・・ 原案可決

- 渋川市一般会計補正予算(第6号)
- 渋川市一般会計補正予算(第7号)
- 渋川市一般会計補正予算(第8号)
- 渋川市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
- 渋川市介護保険特別会計補正予算(第1号)
- 渋川市伊香保温泉観光施設事業特別会計補正予算(第1号)

人 事・・・・・・・・・・ 同 意

- 人権擁護委員候補者の推薦について

請願・陳情・・・・・・・・・・ 採 択

- ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2023年度政府予算に係る意見書採択の請願について
- 義務教育費国庫負担制度負担率の引き上げをはかるための、2023年度政府予算に係る意見書採択の請願について

請願・陳情・・・・・・・・・・ 不 採 択

- 後期高齢者の窓口負担2割化実施の凍結を求める意見書提出を求める請願
- 渋川市立橘小学校トイレ改修工事を巡る官製談合事件に関する請願書
- 大同特殊鋼鉄鋼スラグによるフッ素汚染土壌を速やかに撤去することを市長に求める請願書

意 見 書・・・・・・・・・・ 原案可決

- 少人数学級の実現及び教職員定数の改善に係る意見書
- 義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書

決 議・・・・・・・・・・ 原案可決

- 請願の提出に対する市当局の不適切な関与の調査に関する決議

そ の 他・・・・・・・・・・ 原案可決

- 市道の認定について
- 財産の取得について(2件)
- 沼尾大橋補修工事請負契約の締結について

渋川市議会はインターネット中継しています。市議会ホームページからご覧いただけます。
 ホームページアドレス <https://www.city.shibukawa.lg.jp/gikai/index.html>
 パソコンのほか、「スマホ・タブレット」でも見られます。

右の二次元コードを読み取るか、インターネットの検索で「渋川市議会」を検索し、「議会放映システム」をタッチしてください。



令和4年12月市議会定例会日程予定

日	月	火	水	木	金	土
11/27	28	29	30	12/1	2	3
			本会議 (開会・議案上程)	本会議 (議案上程)	一般質問	
4	5	6	7	8	9	10
	一般質問	一般質問	常任委員会 (総務市民) (経済建設)	常任委員会 (教育福祉)	常任委員会 (予算)	
11	12	13	14	15	16	17
	休会	本会議 (表決・閉会)				

○本会議は午前10時から開会します。
 ○日程は変更されることがあります。ホームページ等でご確認ください。

議会往来

8月

▽3日 島根県安来市議会
 が視察来庁（学校給食完全無料化について）

▽5日 経済建設常任委員会
 が群馬県邑楽郡明和町へ視察（川俣駅周辺整備事業）

▽25日 茨城県水戸市議会
 が視察来庁（選別農業農法について）

議会報編集委員会

委員長 山内 崇仁
 副委員長 反町 英孝
 委員 田村なつ江
 田中 猛夫
 山崎 正男
 加藤 幸子
 池田 祐輔



編集後記

来年2月19日の議員任期満了まで残す定例会もあと1回となりました。この残り少ない任期中に新たな百条委員会が立ち上がりました。憲法で保障されている国民の請願権に市が不適切な関与をしている、というものを調査するためです。昨今、法令遵守の重要性が至るところで叫ばれる中、率先して守らなければならない自治体がこのような疑いをかけられるという状況は議会として看過できません。市民の負託を受けたそれぞれの議員の責務として、問題はなかったのか、それともどんな問題があったのか、調査いたします。

（編集委員 池田 祐輔）



環境にやさしい植物油インキを使用しています。